

神田外語学院英語専攻科1年生のサーゲート真亜春さんが U19 クリケットワールドカップ日本代表に選ばれました

神田外語学院(東京都千代田区/学院長:糟谷幸徳)の英語専攻科1年生、サーゲート真亜春(マークス)さん(所属:千葉県山武市/千葉シャークス・クリケットクラブ)がU19 クリケットワールドカップ日本代表に選ばれました。南アフリカにて開催されるU19 クリケットワールドカップ 2020 に日本代表チームキャプテンとして、前回優勝国のインド、ニュージーランド、スリランカと予選リーグを戦います。日本代表のクリケットワールドカップ出場は、男子・女子・ジュニアを含め、史上初。U19 日本代表チームはオーストラリアのブリスベンにて事前強化合宿を行い、本戦を見据えた練習試合を行うなどワールドカップに備えます。

◆ICC CRICKET WORLD CUP SOUTH AFRICA 2020

【期 間】2020年1月17日(金)～2月9日(日)

【場 所】南アフリカ共和国

【参加国・地域】アフガニスタン、オーストラリア、バングラディッシュ、イングランド、インド、ニュージーランド、パキスタン、南アフリカ、スリランカ、ジンバブエ、ナイジェリア、カナダ、アラブ首長国連邦、日本、スコットランド、西インド諸島

【日 程】<https://www.icc-cricket.com/media-releases/1464655>

◆クリケットとは

クリケットは、英国、オーストラリア、インド、南アフリカ、西インド諸島などの英連邦諸国を中心に大人気で、世界の競技人口はサッカーに次いで第2位といわれる。特にインド、パキスタン、スリランカ、バングラディッシュなどの南アジア諸国では、圧倒的な人気を誇り、トップ選手の年収は30億円を超える。<https://cricket.or.jp/about-cricket>

◆神田外語学院 英語専攻科1年 サーゲート真亜春(マークス)さん

両親が地元クラブチームを作ったのがきっかけで、小学校4年生からクリケットを始めました。クリケットは世界だと競技人口が世界2位ですが、日本ではまだまだマイナー競技です。自宅のある千葉県から練習場のある栃木県佐野市まで約4時間かけて毎週土日に通って練習しています。高校1年生から日本代表には選ばれていまして、2019年から設置されたU19の枠でも日本代表になりました。今回、私は日本代表キャプテンとして、南アフリカで同グループのインド、スリランカ、ニュージーランドと試合します。どれも強豪国ですが、試合では日本らしさ、日本のクリケットの強みを見せつけたいと思っています。



※神田外語グループから配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環としてUD(ユニバーサルデザイン)フォントを導入しています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園 学園広報部 関根

TEL:03-3258-5837(平日 9:30～17:00) FAX:03-5298-4123 E-mail:media@kandagaigo.ac.jp